



米沢市プラスチックごみゼロ宣言

プラスチックは、今や私たちの生活に欠かせないものとなっています。その一方で、ポイ捨てされたペットボトルやレジ袋などのプラスチックごみは、河川を通じ海洋環境やそこに生きる生態系に影響を与えるなど、深刻な地球規模の環境問題となっています。

こうした問題は、最上川の源流に位置する本市においても無関係でいられない重要で身近な問題です。その解決のためには、私たち一人ひとりがこの問題を「自分のこと」として捉え、プラスチックごみのポイ捨てをしない・させない環境づくりや使い捨てプラスチックの使用削減などの取組を進めていく必要があります。

そこで、SDGsの目標達成とゼロカーボンシティの実現を目指す米沢市は、豊かで美しい地球を未来の子どもたちに引き継ぐために、環境等に配慮したエシカル消費をはじめとするライフスタイルへと転換し、持続可能な循環型社会形成に向け、プラスチックごみゼロを目指した取組を市民・事業者・行政が一丸となって進めることを、ここに宣言します。

令和4年7月22日

米沢市長

中川 勝